

(別添資料1)

事業所名

すくすく

支援プログラム

作成日

令和7 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		障害のある子どもたちと、その家族が安心して過ごせる場を提供し、目的に合わせた課題・学び・遊びを通してゆっくりでも成長してゆけるよう、支援いたします													
支援方針		集団療育プログラム：小グループの中で、友だちと一緒に楽しみながら、さまざまなことを学び、力を身につけます。また、友だちとの関わり方や集団生活のルールを学びます。 個別療育プログラム：ひとりひとりのペースで「できた！」を増やす体験を重ねていきます。 定期的に保護者面談を行い、ひとりひとりに合った個別支援計画を作成し、日々の個別療育に繋がります。													
営業時間		9 時		30 分から		18 時		30 分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	買い物訓練：買い物ルールを学び、お金の管理などを練習します。 排泄訓練：排泄を練習中の子どもには、時間排泄を呼びかけ、自立をめざします。 食事や水分補給の訓練：食事や水分補給に課題のある子どもは、個別に対応し、安全に食事や水分補給が出来るよう介助します。													
	運動・感覚	音楽療法の日：週に一回音楽療法士による音楽療法を行っています。見たこともない楽器に触らせて貰ったり、先生の弾くピアノに合わせて踊ったり、順番に太鼓を叩いたり！ 外遊びの日：思いっきり遊んで心も体もリフレッシュ！雨の日は、室内レク！ 水遊びの日：夏は、施設に設置したミニプールで水遊び。近隣の公園の水場を利用することもあります。水遊びをする際は、利用者を少人数にして行っています。													
	認知・行動	音に敏感な子どもは、消音ヘッドホンを装着。また、逆に音が流れていると安心する子どもは、好みの音楽を選んで独自のCDを製作して聞いてもらっています。 また、一つの行動をすることで安定した精神状態を保てる子どもには、安全を確保した上で、工作や掃除などの活動をしています。													
	言語 コミュニケーション	絵本の読み聞かせの日：北図書館の司書による絵本の読み聞かせの会です。大きな絵本や古くから読まれている絵本など、さまざまな絵本を選んでもらっています。 料理の日：みんなでサンドイッチやたこ焼き、焼きそば、そうめん、パンケーキ、etc. 自分たちで作ると美味しいよ！ 工作の日：その月のテーマに合わせて、色々なものを作ります。作ったものは、展示をして翌月持ち帰ります。													
	人間関係 社会性	お誕生日会：毎月お誕生日月にケーキを食べてお祝いします。歌を歌って、お友だちの誕生をお祝いします。 集団遊びの日：お友だちと一緒にその日のテーマの遊びをします。異年齢の友だちとの遊びの中で友だちとの関係性を築き、相手に対する配慮を学んでいきます。													
家族支援		ご家族とは、ラインで繋がり、毎日支援の様子を報告しています。また、毎日の活動を動画でも発信しています。ご家族が心配していること、課題とと思っていることを共有し、課題解決に向けて一緒に考えています。								移行支援		すくすく終了後は、地域のスイミングスクールに送っていく等、地域の既存サービスとも連携しています。 パソコン指導：スキルアップを目指して就労支援も行っています。			
地域支援・地域連携		ご家族を交え、利用する子どもたちの通う学校や、担当相談員との情報共有を行い、本人支援に繋がっています。								職員の質の向上		月一回の法人による研修のほか、年一回サービスを休業して、スタッフ全員がスキルアップの講習を受講しています。			
主な行事等		初詣、豆まき、ひな祭り、花見、こどもの日、母の日、父の日、七夕、夏祭り、流しそうめん大会、敬老の日、ハロウィン、紅葉狩り、クリスマス、遠足、カラオケ、etc.													